



～ 温かい太陽（関係各位の御理解）のもと、地域、子ども、
学校みんなの手と心がつながりますように… ～

今年も豊作！ コミュニティ・スクールの畑

南校舎昇降口を出て右斜め前に、コミュニティ・スクールの話し合いがきっかけで整備された畑があります。

当時は学校敷地の北側に畑があったため、「もっと目に留まりやすく日当たりもよい場所に畑を作って、子どもたちに親しんでもらいたい。」という学校運営協議会委員（兼校長）の発案から今の場所に畑が作られました。

さらに、学校運営協議会の高橋副会長が畑の周囲やアプローチの整備をしてくださり、現在の形になっています。

今年度は 2 年生がサツマイモを作りました。

昇降口のすぐそばですので、学年を問わず子どもたちも日々成長するサツマイモの様子を観察し、収穫を楽しみにしていたことと思います。

皆さまも、学校へお越しの際は、ぜひ御覧ください！



～つなぐ・つながる「推しの一冊」を御参考に…～

小山高専生が「おすすめの一冊」を展示！

昨年初め、本校コミュニティ・スクールの企画として、児童がおすすめの本の紹介文を展示する「推しの一冊」を市立中央図書館で開催しました。

これを小山工業高等専門学校図書情報センター長の岡田先生が御覧になった御縁で、昨年夏に市立中央図書館にて「小山高専生のおすすめの一冊」の展示が開催されました。

展示の中には本のオブジェ等もあり、高専生らしさを感じた方も多いと思います。

このように、同じ地域にある学校が「地域と学校の連携・協働」というコミュニティ・スクールのコンセプトにも合致する企画に取り組めたことは、とても喜ばしいことです。

実現にあたり御協力くださった市立中央図書館の皆様にも、改めて御礼申し上げます。

図書情報センター長 岡田先生のコメント

小山市立中央図書館で 2024 年夏に「小山高専生のおすすめの一冊」展示をさせていただきました。

県の読書コンシェルジュに応募した学生達が中心となり、小山高専生の読書ポツによる掲示物を作成しました。理工系に限らず幅広い本が紹介されました。

また、3D フリントで学生が作った本のオブジェも展示させていただきました。

今回の展示は、小山市立中央図書館での城東小学校の「推しの一冊」展示を参考にさせていただきました。

ありがとうございます！



※小山高専の図書館は、中学生以上を対象に一般開放しているそうです！

詳しくは「小山高専図書情報センターのHP」→「利用案内」で御確認ください。

理工系の専門書はもちろん、文系も含む様々な分野の図書が豊富にあります。